

今がんばっています

二宮小学校

「地域とともに歩む学校づくり」を一層推進するために、すべての学校で来年度から学校運営協議会が設置できるよう準備が進められています。二宮小学校では、一足早く学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして令和時代の学校をスタートしています。地域の方々からも積極的に学校運営にかかわっていただき「地域の子どもは、地域で育てる」活動を展開しています。

①「二宮おはようパーク」

プロジェクト

あいさつ運動に力を入れており、毎月29日を「二宮の日」として、地域の方やお勤めの方などが参加して、登校してくる児童とさわやかなあいさつを行っています。明るく元気な校区の街づくりと健全な児童の育成を目的に実施しています。

この活動は、どなたでも参加できますので、一緒に朝のあいさつをしてみませんか。ぜひご参加をお待ちしています。

二宮小学校 コミュニティ・スクール
二宮おはようパーク 加外
—あいさつからはじまる地域づくり—
(毎月29日は、二宮(にこう)の日)



②「青空教室(緑ヶ丘公園)」再生

プロジェクト

二宮小学校は、トキ数十羽が飛来する八幡堤に隣接しています。平成時代の初め頃まで使われていたとされる「青空教室」の再生を望む声が地域から寄せられており、学校運営協議会が中心となり、その再生計画が進行中です。

この再生事業を通して、地域の方と児童、教職員が共に汗をかくことでコミュニティ・スクールの大きな目的の一つである持続可能な共生社会の実現を目指しています。



昭和後期の「青空教室」

④教育委員会学校教育課

☎58-7351



世界遺産登録に向けて

鉾山町あいかわ・下町散策⑨

旧相川税務署の歴史

相川市街地にある長坂・西坂の登り口には、旧相川税務署があります。相川税務署は、明治22年4月に新潟県収税部相川出張所として、相川下京町に庁舎が置かれたことに始まり、翌年に相川直税分署と改称し、明治24年に現在の長坂町に移転され、明治29年に相川税務署に改称されました。

建てられ移転しました。長坂町の旧庁舎はしばらくの間、相川町公民館、両津公共職業安定所相川職業相談室などとして利用されました。現在、内部は一般公開していませんが、昭和初期の面影が残る市街地のランドマークとして貴重な建造物です。

現在残されている庁舎は、昭和6年12月に新築されたもので、木造2階建ての本館は、印象的な正面の屋根で、切妻風装飾をほどこす左右対称の洋風建築が特徴です。

もともと、玄関の屋根の上部分にはバルコニー風の手すりが付いていましたが、現在は破損したために取り除かれました。また、本館の裏には、堅牢な造りの書庫が整備されています。

戦後、税制が改正されたことを契機に、相川税務署の職員は急増しました。そこで昭和23年に長坂町に別館庁舎が新築され、さらに翌年には本庁舎の2階を一部増築し、今の姿となりました。その後、昭和45年に相川税務署は三町目浜町に新庁舎が



長坂・西坂の登り口にある旧相川税務署

④世界遺産推進課

☎63-5136